



リハビリ活動でワークショップを開催しました。今回は【スノードーム】作りです♪

材料

瓶などの容器、水、洗濯のり、ラメ、ビーズなど好きな飾り

作り方

- ①容器に水と洗濯のりを7:3の割合で入れる。
- ②容器に飾りをいれてデコレーション。
- ③洗濯のりを足して落ちるスピードの調節。
- ④フタを閉めて完成！



停電検査のお知らせ

埼玉森林病院内の年次停電検査のため下記の日程で、院内の電気設備が停止致します。電話が繋がらない場合や、ご来院いただいた際、エレベーター等も停止している場合がございます。

ご不便、ご迷惑をお掛け致しますが、ご理解、ご協力の程、よろしくお願い致します。

【日程（雨天中止）】

令和3年4月18日（日）13:30～15:30

【予備日】

令和3年4月25日（日）13:30～15:30

編集後記

厚手のコートが手放せなかった頃が嘘のように、徐々に暖かな日が増えてきましたね。

過ごしやすい時期になると同時に花粉症の辛い時期になりました。

毎年恒例の花粉症対策に加えて、今年は新型コロナウイルスの感染対策にも万全を期して、乗り越えていきたいと思っております。

広報委員会 藤代



医療法人昭友会 埼玉森林病院



〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉 704
TEL0493-56-3191 FAX0493-56-4831

埼玉森林病院のホームページ <https://www.kokoro.or.jp/saitama/>

当事者心理教育グループ「はまち会」

当院では、作業療法プログラムの一環として、当事者心理教育グループ「はまち会」を運営しています。多職種協同で行っていることも一つの特色であり、主に看護師、作業療法士が参加をしています。

「はまち会」の名前は「海はたくさんの仲間がいる居場所。はまちは出世魚。参加した方が少しでも気持ちが前向き（成長）になれるように」という思いを込めて、初回に参加した患者様と座談会で話し合い、決定しました。

プログラムの目的は、「病状の悪化を防ぐこと（病気の基礎理解と対処）」「退院後の日常生活が安定して過ごせること（ストレス対処）」に重点を置いています。

内容は、病気や薬のこと、ストレスへの対処方法、退院後の社会資源などについて紹介を行います。また、当事者同士でお互いの不安や悩み、情報なども共有しながら、グループワークを取り入れて自助的な場を意識していることも強みとなっています。

そのような場が、入院中の患者さまの気持ちが安らぐ時間にもなっており「入院してから気持ちが張り詰めていたけど、心が落ち着いた」などの感想が多く聞かれます。また、このプログラムはスタッフにとって、早い段階から患者さまの心に寄り添い、入院生活のサポートを行うきっかけづくりとして活用することができています。

さらに、精神疾患の場合は、自分で調子の悪さに気が付きにくく病識が乏しいところが課題として挙がることもあり、それが原因で医療機関への受診が遅れ、入院が長引いてしまうことが多くあります。結果的には、入院後もこのような現状が受け入れられずに、自暴自棄になってしまう方も少なからずいらっしゃいます。そのため、患者さま自身の「入院に対するショック」に対してケアを行うためのツールとしても、当事者の心理教育は非常に有効なものとなっています。

当院ではこのような当事者の心理教育を実践してから1年が経過しました。嬉しい出来事として、このプログラムに参加をしていた方が退院後に笑顔で「あの時はありがとうございました」と病院の玄関で手を振ってくれたことです。これからも、このプログラムを通じて、一人でも多くの方が元気になれるように、スタッフ一同でサポートを行い、地域に必要とされる病院を目指していきたいと思っております。

はまち会 スタッフ一同

オレンジカフェ



こんにちは。僕の名前はオレン！
埼玉森林病院のオレンジカフェ天使だよ。
今回は僕から『オレンジカフェ』について紹介するよ。

【オレンジカフェって何？】

オレンジカフェとは認知症やそのご家族、地域の方、介護者など誰でも気軽に参加でき、安心して過ごせる集いの場所だよ。当院では滑川町の地域包括支援センターと共催し、毎月第4金曜日、13:00から15:00で開催しているんだ。

【ミニ講座って何？】

病院では13:30から専門職によるミニ講座を毎月開催しているよ。
『地域生活に役に立つ豆知識』をモットーに薬のこと、生活や健康のこと、食事のことなど様々な講座を開催しているんだ。

【最後まで参加出来ないよ】

大丈夫。途中から参加し、途中で退出もできるよ。
なんてたって『気軽に参加できる、集いの場所』だもんね。

【少し相談をしたいよ】

看護師、精神保健福祉士、作業療法士がスタッフとして常にいるよ。その他に状況によるけど、精神科の先生、薬剤師、地域包括支援センターの職員ともお話しすることが出来るよ。また、皆が気軽に話せるよう個室も用意しているんだ。

【1人で行くと少し不安だよ】

大丈夫。オレンジカフェは一人で参加されている方もたくさんいるよ。始めは不安があるかもしれないけど、僕も最初は不安だったんだ。でも、優しいスタッフが心優しくお迎えしてくれるよ。

オレンジカフェってなんか優しい響きだよ。気になった方は、ぜひ埼玉森林病院にレッツゴー。

次回は4月23日(金)、13:00～外来棟正面入口よりすぐ。

ミニ講座では『当院のオレンジカフェについて』を行うよ。

みんなが少しでも笑顔で長く地域生活を送れるよう、僕もスタッフと一緒に病院からお手伝いさせていただきます。



令和3年度 看護研究発表会

令和3年3月11日(木)

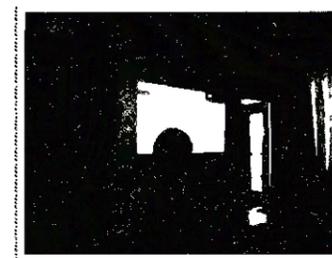
□看護研究発表会

D病棟：精神科病棟におけるグアーガム分解物を使用した排便コントロール

E病棟：認知症者に対する看護職員の意識改善

—カンフォータブルケアを用いて—

毎年、恒例となっている本発表会は、当院スタッフが日々の業務の中で感じる疑問、改善点などをテーマとし、研究成果として報告、共有する行事です。院内で発表したテーマは今後、対外的な学会等で発表を行っていく予定です。



これからの自衛消防訓練

当院では、自衛消防訓練を年4回実施しておりましたが、今年度、増改築工事竣工を経て、院内消防設備、運用などが大幅に変更となりました。変更に伴い、今後は職員すべてに各設備の取り扱い説明、通報の方法、避難時の動き等を座学にて研修を行い、比企消防本部立会の自衛消防訓練を実施していくように運用を一部変更致します。

医療活動を安全に保つためにも、緊急時の対応が冷静に行えるように訓練を実施していきます。

防火管理者

新型コロナウイルスワクチン接種について

当院は新型コロナウイルスワクチン接種協力医療機関のBグループ病院として、滑川町内の皆さまを対象にした接種に協力することとなりました。

今後、ワクチン接種については関係機関と連携し、情報を発信して参ります。

